

東レエンジニアリング西日本は、Engineering と Maintenance の技量を武器に、
安全で高品質な製品を提供できる安定成長企業を目指します。

新任役員ご挨拶



この度、取締役 保全事業本部長を拝命いたしました多嶋 智明（たじま ともあき）です。

保全事業本部は、東レや東レグループの設備管理や工程安定化の業務を担っており、東レと一体となりこれらの活動を進めています。

私は、これまで東レ、東レ関係会社にて工務部、技術部に所属し、設備管理や計画業務、ならびに工程安定化の業務に携わってまいりました。これからはこの経験を活かして東レグループの発展に貢献できるよう尽力する所存です。

設備保全のさらなる進化による工程安定化を目指して、人材育成と保全新技術の導入などを積極的に推進し、皆さんが前向きで、明るく、元気に働ける職場環境づくりに取り組めますので、どうぞよろしくお願いいたします。

取締役 保全事業本部長 多嶋智明

管理・調達部門長、調達部長の小林 敬吾（こばやし けいご）です。
6月28日付で東レエンジニアリング西日本に入社し常務理事を拝命しました。東レエンジニアリングでは総務部、安全環境部を経験してきました。

スタッフ部署と事業部では役割や業務内容は異なりますが、目指す方向は同じです。

これまでの経験を活かし、管理・調達部門メンバーとともに事業部と連携を深め、東レエンジニアリング西日本、東レグループの発展のために尽力したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

常務理事 管理・調達部門長、調達部長 小林敬吾



この度、理事を拝命しました石川保全事業部の布施 剛（ふせ つよし）です。

1990年に東レに入社し、石川工場で保全実務や設備増設を経験した後、工務1部で中国南通のナイロン工場や繊維研究所の建設、タイでは紡糸機増設、大洪水復旧など、衣料用繊維のプロジェクトを数多く経験させて頂きました。

その後インドネシアへ赴任し、拡大成長に向けたコンパウンド工場建設や複合原綿設備増設などを経験、帰国後は愛知工場で工務管理を学びました。

石川は約21年振りとなりますが、過去の保全実務の経験を活かし、石川保全事業部をこれまで以上にコミュニケーションが良く、皆さんが働き甲斐を実感できる明るい職場にしていきたいと考えていますので、皆様よろしくお願いいたします。

理事 石川保全事業部長 布施剛

7月3日 安全大会・7月11日 安全祈願



役員新体制がスタートし、社長、役員、滋賀事業場長、従業員代表、および安全管理部メンバーで、大津市にある建部大社に参拝し、安全祈願を執り行いました。

当社は、設備工事、制御盤製作、保全業務において現場で作業することが多く、業務や通勤で車を使うことも多いため、新たな体制の下でも全従業員が無事故・無災害で働けるよう祈念すると共に、トータルゼロ災達成を改めて誓い合いました。

また、滋賀事業場・愛媛事業場で安全大会を開催し、安全活動に貢献した従業員を表彰し、従業員より事業場長にゼロ災害必達の安全宣言をしました。

今後も無災害の継続に取り組んでいきます。

2024 年

安全スローガン

ゼロ災必達！

－ 5 S ・ R A ・ K Y の確かな実行－

(担当部署：安全管理部 077-534-0956)

7月17日 滋賀県立北大津高等養護学校が企業見学に来られました

北大津高等養護学校の生徒の皆さんが、企業見学に来られ、電製事業部の園山機器組立工場をご案内しました。

会議室で、担当者が当社の概要や工場で製造している制御盤について説明し、またこれから社会人として大切なことなどについてもお話しさせていただきました。工場では、制御盤の製作現場を見学し、電線の加工を体験していただきました。

会議室でも工場でも、生徒の皆さんは熱心にメモを取りながら説明を聴いておられたのが印象的でした。最後に設けた質問の時間では、全員が自分の疑問に思ったことを担当者に積極的に質問されていました。

この企業見学が、生徒一人ひとりの就業体験実習や今後の進路選択にお役に立てれば幸いです。

(担当部署：電製事業部 077-534-4739)

